

# 地区ニュース 第1号

明るい未来へ  
知性奉仕

千葉

ライオンズクラブ  
友愛変化

県独立30周年



第92回全国高校野球選手権  
千葉大会 優勝 成田高校



ライオンズクラブ国際協会 333-C地区(千葉県)

## ❖ ライオンズの誓い ❖

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、  
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。

## ❖ 333-C地区ライオンズ憲章 ❖

われわれは、ライオンズクラブ草創の原点にたちかえり、  
その崇高な精神を信奉し、会員である誇りと自覚をもって、  
ライオニズム永遠の発展に寄与するため、会員の総意を結集し、  
ここに地区ライオンズ憲章を制定し、  
その理想実現に邁進するものである。

1. 単位クラブの尊厳と自主性を尊重しよう。
2. 奉仕の根源は愛であることを確認し、  
心をこめて精進しよう。
3. 友情によって相互理解と強固な団結をはかろう。
4. 組織の簡素合理化と経費の節減につとめよう。
5. グッドスタンディングとは、  
積極的参加の意欲であることを理解し、  
指導力の開発にはげもう。

# INDEX



## ■題字：飯高 和子

書道家

千葉県市原市出身

千葉県立千葉高等学校卒

千葉大学教育学部卒

元千葉県立高等学校教諭

元市原市教育委員

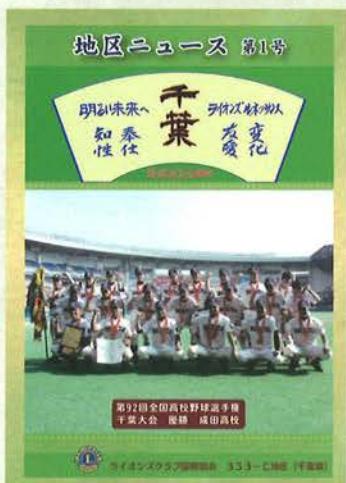
所属会派

(財)毎日書道界審査会員

(財)書道芸術院理事

師匠 種谷 扇舟

市原コスマスライオンズクラブ所属



## ■写真提供 ■

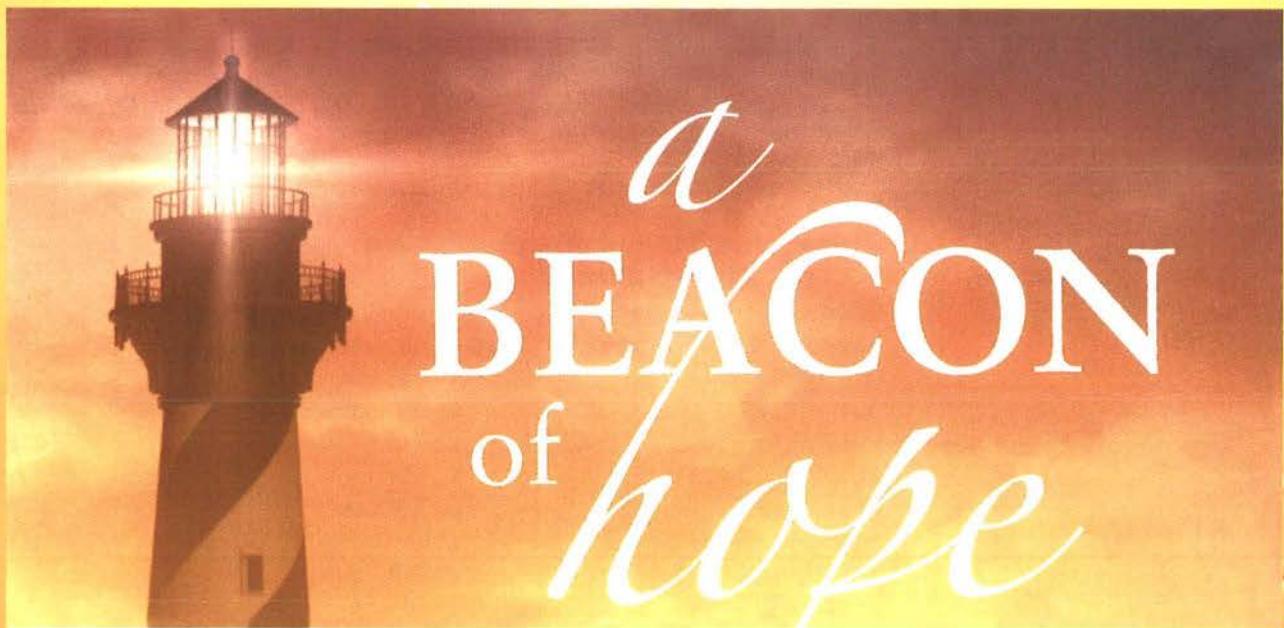
地区PR・情報副委員長

L 高橋昌男

「ライオンズの誓い」「333-C地区ライオンズ憲章」

表紙裏

目次・表紙の写真・題字の作者紹介	1
国際会長 シド L スクラッグスⅢ	2
国際会長 シド L スクラッグスⅢ・国際第一副会長・国際第二副会長	3
元国際理事 (GMT会則地域リーダー)	4
333-C地区ガバナー L 後藤 隆一	5
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 L 竹下 徳永	6
紹介 第1副地区ガバナー L 高田 浩	7
紹介 第2副地区ガバナー L 金井 一夫	8
第93回シドニー国際大会 L 長澤千鶴子	9
第93回シドニー国際大会 L 深山 孝子	10
2010年YCEサマーキャンプ L 高橋 昌男	11
リジョン・ニアバーワン今年の抱負及びゾーン・ニアバーワン紹介	12
1 R RC L 杉沢 秀一 (ZC) 1 Z 矢吹善二 2 Z 渡辺好司郎	13
2 R RC L 根本 一男 (ZC) 1 Z 高橋福夫 2 Z 舟橋繁雄	14
3 R RC L 小田部光子 (ZC) 1 Z 仙田秀一 2 Z 辻 松夫	15
4-A R RC L 志村 光永 (ZC) 1 Z 足立信吉 2 Z 小田原隆泰	16
4-B R RC L 矢崎 勝彦 (ZC) 1 Z 高城靖雄 2 Z 海老原健治	17
5 R RC L 岩沼 忠伺 (ZC) 1 Z 相原辰雄 2 Z 関根政子 3 Z 丸 勇治	18
6 R RC L 山本 真巳 (ZC) 1 Z 村木義彦 2 Z 高山照駿 3 Z 斎藤耀一	19
7 R RC L 池田 忠宏 (ZC) 1 Z 砂村一男 2 Z 鈴木 勤 3 Z 鈴木逸三	20
8 R RC L 栗田 秀美 (ZC) 1 Z 斎藤和行 2 Z 栗原政夫	21
9 R RC L 早川 金光 (ZC) 1 Z 松本宰史 2 Z 四宮英爾	22
10 R RC L 渡邊 正雄 (ZC) 1 Z 磯部純一 2 Z 井深敏和	23
委員長 今年の抱負	
地区会員・会則委員長 L 御園生 隆	24
地区YCE委員長 L 山崎 安一	24
地区EXT・会員維持委員長 L 実穂富二男	25
地区国際大会・LCIF委員長 L 高木 次雄	25
地区指導力育成・長期計画委員長 L 齊藤 晃	26
地区文化・青少年育成委員長 L 高鍋 隆孝	26
地区会員増強推進委員長 L 佐藤 和干	27
地区女性会員増強委員長 L 林 彰子	27
地区シニア会員増強委員長 L 高木 正平	28
地区IT・ALERT委員長 L 松本 宰史	28
地区ライオンズクラブエスト委員長 L 波木 奏美	29
地区献血・献眼・献腎推進委員長 L 平山 佐吉	29
地区青年会員増強委員長 L 上條 弘史	30
地区ライオンズスクール委員長 L 山内 豊彦	30
地区LEO委員長 L 谷川 渡	31
地区環境保全委員長 L 三枝 昌雄	31
地区家族会員増強委員長 L 渡辺 嘉弘	32
地区年次大会委員長 L 齊藤 義雄	32
白井あすなろライオンズクラブ結成式 L 深澤 泉	33
白井あすなろライオンズクラブが結成式を迎えるまで L 大杉 一男	34
2010~2011年度 キャビネット構成員等名簿	35
2010~2011年度 333-C地区クラブ三役名簿	37
今年度の主な行事予定	38
単県独立30周年記念論文募集	39
前年度 地区ニュース第4号訂正のお願い・編集後記	40
第92回全国高校野球選手権千葉大会・第92回全国高校野球選手権大会	裏表紙裏



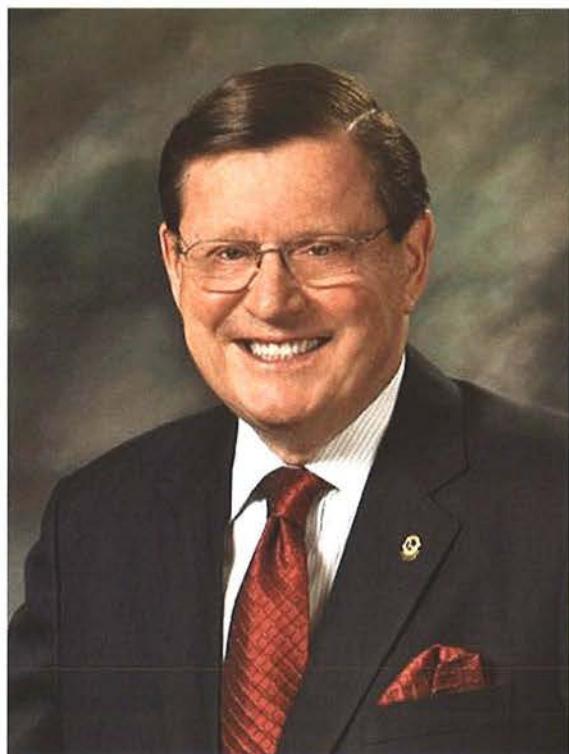
ライオンズクラブ  
国際協会会長

シドL. スクラッグスIII

シドL. スクラッグス氏（米国ノースカロライナ州ヴァース市）は、2010年6月28日から7月2日にかけてオーストラリアのシドニーで開催された第93回国際大会で、ライオンズクラブ国際協会の国際会長に選出された。スクラッグス会長はアメリカ合衆国海軍兵学校出身で、軍および民間航空会社の元パイロット。

国際会長テーマとして掲げた「希望の光」を生かし、スクラッグス会長は任期中、世界中のライオンズクラブの基本原則である、人々への奉仕に焦点を当てる。

ヴァース・ライオンズクラブの会員である同会長は、ライオンズクラブ国際協会内で数多くの役職を歴任。加えて、米国カナダ・リーダーシップ・フォーラム、ヨーロッパ・リーダーシップ・フォーラムではプレゼンターとして、また、ライオンズクラブ国際協会指導力育成研究会および地区ガバナーエレクト・セミナーでは講師



としても従事。

ライオンズ会員としての活動に加え、スクラッグス会長は、ガバナー・モアヘッド盲学校理事長、社団法人ラリー・ライオンズ盲人医療センター理事、アメリカン航空グレーイーグル協会さらにアメリカ合衆国海軍兵学校同窓会の終身会員でもある。

2010年、会長は全米ブラインドゴルフ協会の殿堂入りを果たした。さらに会長は、ノースカロライナ州から贈られる最高位の勲章、ロング

リーフパイン勲章の叙勲を受け、ワールド・ユニバーシティからは人文科学名誉博士号を授与されている。

ライオンズクラブ国際協会への貢献が認められ、彼はこれまでに100%クラブ会長賞、ガバナー優秀賞、新会員100人をスポンサーした会員に贈られるキー・オブ・ネーション賞、国際

会長賞、および同協会がその会員に授与する最高栄誉の親善大使賞を受賞している。会長は累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもある。

スクラッグス会長、そしてライオンかつ累進メルビン・ジョーンズ・フェローであるジュディー夫人とのあいだには4人の子供、16人の孫がいる。



#### 国際第一副会長

ウインクン・タム

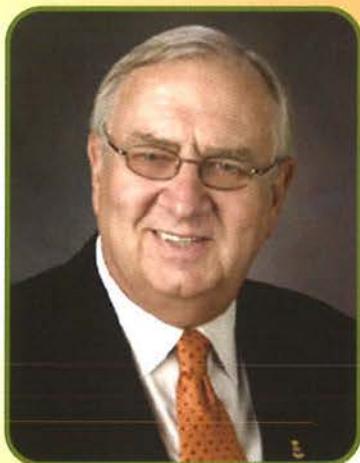


◎タム副会長は航空・旅行業を専門とする企業からなる多国籍グループの理事長を務めている。

◎中国 香港出身

#### 国際第二副会長

ウェイン A. マデン



◎マデン副会長は保険代理店を経営。保険代理業者であり、公認保険顧問でもある。

◎米国 インディアナ州出身

## C地区の発展を常に願う

元国際理事（GMT会則地域リーダー）

後藤 隆一



竹下地区ガバナーを先頭に、竹下キャビネット役員の皆様が一丸となり、地区内全クラブ全メンバーのために、正しく元気な地区運営を進めて頂くことに期待致します。

RCとZC、そして地区委員長をはじめとする各委員等の皆様が、地区ガバナーの方針をしっかりと理解し、勉強し、課された任務を誠実に遂行することが肝要です。キャビネット構成員等の一人ひとりが、各々の職制に従いキャビネットを時として代表するわけですから、常に正しい知識と広範な情報を有することが求められます。皆さんの自覚とご努力が地区内各クラブの拠り所となり、各クラブ会長のリーダーシップの發揮を促し、各メンバーが充実感溢れる奉仕活動を開拓し、友愛と親睦の輪が大きく広がることに繋がります。

単一クラブが、ライオンズクラブ国際協会を構成する単位であり、各クラブの活性化が世界ライオンズの元気の源となります。クラブ内で、各メンバーが明るく楽しいクラブライフを過ごし、その輪を広げていくには、やはり夫々のクラブが誇りの持てるACTを選択し実施することが基本であります。

シド・L・スクラッグス国際会長の方針の根幹には、アクティビティーが宿ります。奉仕事業の質を高め、奉仕することの実感をメンバーと奉仕に関わる周囲の人たちが共有し、社会に認められ広げられることにより、共に奉仕するライオンズの輪を地域の老若男女の間に更に広げようと、国際会長は云われているわけです。

ACTの見直しを必要とするクラブが存在することも確かであります。〇〇団体に金一封などと単に金品をばら撒くが如きや、モニュメントらしきを建てるのみが常態化しているとしたら、後に続くべき意識の高い新入会員潜在層の共感は得られません。

ローカルにもグローバルにも、奉仕を必要としている人たちに奉仕できるライオンズであることに誇りを持ち、より多くの女性メンバーと次代を担う若手メンバーが同志の輪に加わり、地区内全てのクラブが元気に前進する年度となることを願っております。



## NEW「ライオンズ文化」の 形成を!!

333-C地区ガバナー

竹下 徳永

2010年～2011年度、当地区は「単県独立30周年」

ガバナー スローガン

「明るい未来へ ライオンズ ルネッサンス」

— 知性 奉仕 友愛 変化 —

①地区内135クラブが、一層地域に密着し、ライオンズのスローガン・モットーを推進します。

②ガバナー公式訪問を、地区内全25ゾーン毎に計画しています。

9月～12月まで4ヶ月に亘り訪問をします。各地のクラブ員と面談し、現状と課題・伝統やクラブ運営等について理解を深めます。

③文化・青少年健全育成の推進を図ります。

「中学・高等学校のスピーチコンテスト」の開催や「単県独立30周年記念論文募集」等を計画しています。論文のテーマは、「ライオンズの将来像を考える」とします。

ふるってご応募ください。また、「青少年に夢を与える」文化講演会も開催の予定です。

④諸経費の削減と会員負担の軽減を図ります。

日本経済の低迷と会員拡大は、相反する条件です。この状況下にあって会員増強のために、諸経費の削減に努めながら会員の負担軽減を図ります。

⑤会員増強として、EXT・支部設立・女性・家族・シニア・青年会員の拡充を図ります。

上記の組織委員会を、きめ細かく組織すると共に各委員の活躍に期待しております。

以上の他に

◎新設クラブへの指導・対応

◎ライオンズスクールの研修・支援

◎先進的指向のクラブ運営に注目

◎IT環境の充実とホームページの閲覧

◎既存の主要奉仕活動の継続

◎PR情報と地区ニュース「千葉」の発行

◎国際大会・OSEALへの参加

◎記念緑化事業の推進

◎YCE・LEOへの協力

◎LCIF（国際財団）への協力

◎人道的見地からの献血・献眼に対する活動の強化

◎社会問題としての青少年対策としてライオンズクエストセミナー開催と薬害防止運動

等に積極的に取り組んでまいります。会員各位からのご理解・ご協力を頂き「意識改革と行動力」をベースにして前進しましょう。



## ライオンズ文化の開花に期待！

前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長

L 高田 浩

第93回シドニー国際大会閉会式において地区ガバナーL竹下徳永が就任し、奥様と共に紙吹雪の祝福を受け任が承継されました。

この世の中で生き残れるものは《最も強いものでもない》また《最も賢いものでもない》唯一生き残れるものは《変化》出来るものである。

この言葉は、進化論で有名なチャールズ・ダーウィンの150年前に唱えた名言です。頭では分かっていても行動が伴わない、なかなか実行に移せない、新しいことが出来ない、そして《変化》することが出来ず実績が挙がらない。発想の転換を図りいかに《変化》するかに依って目的達成のための前進が可能になります。地区会員増強は最重要課題として取り組む必要があります。

333-C地区は、20名以下のクラブが41クラブ、15名以下のクラブが22クラブあります、自然消滅だけは絶対に避けなければなりません。

これは、そのクラブだけの問題ではなく333-C地区の問題として取り組むべき最重要課題だと思います。

日本では幾つかのクラブが消滅しました、他国では様々なトラブルや会費未納等でライセンスを失いますが、日本のクラブは全てグッドスタンディングな状態で解散しています。何と悲しいことでしょう、先人達と共に築いてきた数々の輝かしい歴史、友愛に満ちたクラブライフ全てを失うのです。クラブに奉仕の手を増やそうではありませんか。

楠千年 さらに今年も若葉かな

生命力 環境への対応力 変化への順応力 これらが今、ライオンズ各クラブに求められています。

次年度、竹下ガバナーは《明るい未来へ ライオンズ ルネッサンス》のスローガンを掲げられました。教育者としてのキャリアと実績で、地区に《ライオンズ文化》の再生を成し遂げるものと確信致しております。

キャビネット構成員の皆様には、ガバナー方針を理解し順守され、地区活性化の為に一層のご尽力を戴き、竹下ガバナーがお力を存分に發揮され、力強い地区運営が遂行されます事をご期待申し上げますと共に、皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げております。

## 第1副地区ガバナー紹介

# L 金井 一夫



所属クラブ 333-C地区 4-BR 2Z  
八千代ライオンズクラブ  
生年月日 1936年7月28日  
住所 千葉県八千代市八千代台東6-10-10  
職業 公認会計士・税理士  
最終学歴 中央大学商学部  
家族 妻 里永子  
趣味 旅行、短歌、囲碁  
座右の銘 赤耳の一手

### ライオンズクラブ歴

1977年	333-C地区 4-BR 2Z 八千代ライオンズクラブ入会
1990年～1991年	八千代ライオンズクラブ会長
2007年～2008年	333-C地区 4R 3Z ゾーン・チェアパーソン
2008年～2009年	333-C地区 4R リジョン・チェアパーソン
2009年～2010年	333-C地区 第2副地区ガバナー
2009年11月15～19日	上位ライオンズ・リーダーシップ研究会終了 (タイ・パタヤ ライオンズクラブ国際協会主催)
2010年～2011年	333-C地区第1副地区ガバナー 333複合地区長期計画指導力委員

### アワード歴

・M J F 献金 4回

## 第2副地区ガバナー紹介

# L 長澤 千鶴子



所属クラブ 333-C地区 3R 2Z  
柏の花ライオンズクラブ  
生年月日 1944年5月22日 兵庫県出身  
住所 千葉県柏市十余二254-443  
最終学歴 近畿大学 短期大学部商経科中退  
職業 株式会社ナック 代表取締役  
家族 夫 次郎／長男 学  
長男の妻 真由美／孫 樹莉亞  
趣味 プロ野球観戦（阪神タイガース）  
座右の銘 何事にも前向きに

### ライオンズクラブ歴

1993年～ 柏の花ライオンズクラブ入会（チャーターメンバー）  
1999年～2000年 クラブ会長  
2000年～2001年 地区PR・情報委員  
2001年～2002年 3R 2Z ゾーンチェアパーソン  
2002年～2003年 チャーターナイト10周年実行委員長  
2007年～2008年 3R リジョンチェアパーソン  
2009年～2010年 地区女性会員増強委員長  
2010年～2011年 第2副地区ガバナー

### アワード歴

- メンバーシップキー賞 3回
- 国際会長リーダーシップアワード
- 1986年 100%幹事賞
- 国際会長賞 1回
- 2000年 100%会長賞
- 国際会長感謝状 1回
- 累進M J F (7回)
- 地区ガバナー感謝状 2回

この程、オーストラリアシドニー第93回国際大会において333-C地区第2副地区ガバナーに就任致しました。  
333-C地区の初めての女性ガバナーということで、責任の重大さをひしひしと感じております。  
私自身もしっかりと皆様のご期待にそえるよう頑張ってまいります。  
皆様の暖かいご指導ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。

# 第93回シドニー国際大会

(オーストラリア)

6月28日から7月2日の日程で開催



開催期間中は天候に恵まれシドニーの空も抜けるような青空でした。29日のインターナショナルパレードは、なんといってもこの大会の見せどころです。世界146の国と地域のライオンがパレードしました。日本も1,700人位の参加で、白のTシャツ・ズボン・靴に背中に纏を染め抜いたハッピを身につけ、右手に纏の小さいのを持ってパレードしました。参加団の中で2位と評価されたそうです。

30日は、シドニーコンベンション&エキシビジョンセンターで閉会式が行われました。会場はむせかえる様な多勢の人の集まりです。一年間国際会長を勤めた、エバハルト・J. ヴィルフス（ドイツ）は世界中のライオン130万人がクラブを拡大し続け、地域に出て行き、様々な形で奉仕の手を差しのべていることに元気づけられた。このシドニーの短い国際大会を精一杯利用して、他のライオンから出来るだけ多くの事を学んで地域に持ち帰って欲しい。と話されました。

1日はそれぞれ研修会があつたりしましたが、フリータイムでブルーマウンテンへの旅を楽しんだりしました。

最終日は閉会式、新しく国際会長に米国ノースカロライナ出身のシド・L. スクラッグスⅢが代議員による投票で選出され、日本の山浦晨暉を含めた国際理事も決められました。

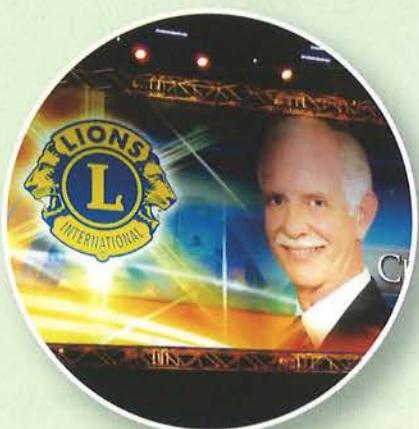
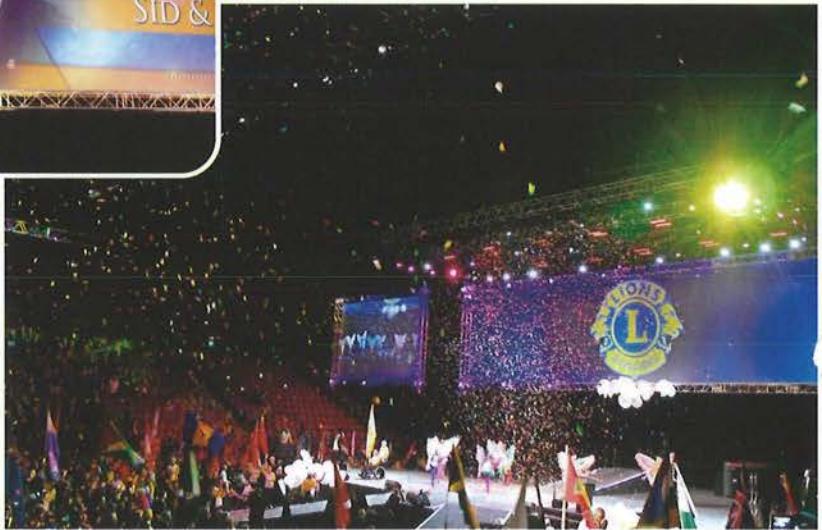
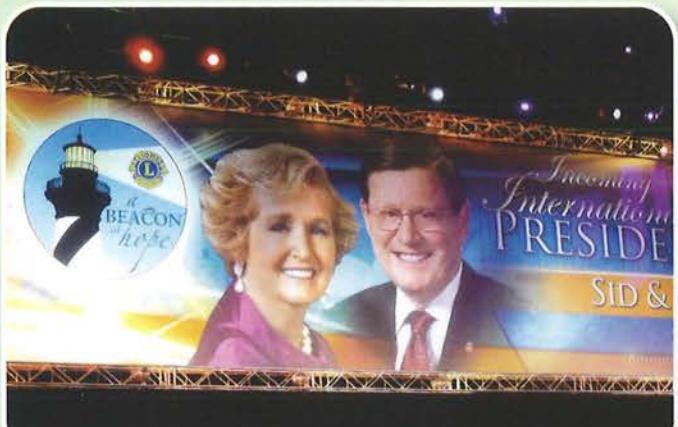
国際会長の今年のテーマは希望の光、会員である私達は「希望の光」となって「我々は奉仕する」のモットーを照らし、ライオンズを必要とする多くの恵まれない人々の為に奉仕に力を入れていこう。

その後、2010年から2011年の国際会長及び地区ガバナー就任式が行われました。333-C地区も高田ガバナーが竹下ライオンの胸に付けられたエレクトのリボンを外し、新ガバナーの誕生となりました。この大会での一番のハイライトで感動的でした。

今回初めて参加された方で、私達の奉仕団体はこんなに多くの人達と繋りを持っていることに感動したと感想を述べられた方がいました。一週間の世界大会は、参加されたライオンにいろいろな感動と想い出を与えてくれました。次回も多くの方の参加を願っています。

（地区PR・情報委員長 L. 深山 孝子）

## 第93回 シド



## 二一国際大会



# 2010年 YCE サマーキャンプ

2010年7月31日(土)～8月3日(火)

地区YCE副委員長 山村 憲一

2010年7月31日

10時30分の集合時間に續々とホストファミリーと共に、来日生やYCE・OB生達がホテルサンクチュアリに到着しました。

13時よりサマーキャンプの開会式が始まり、まずはホストクラブ、受入家庭、YCE・OB生の自己紹介があり、10名の来日生の皆さんからは日本語で挨拶をして頂きました。

インド・スイス・フィンランド・オランダ・イタリア・アメリカ（2名）・カナダ（2名）・ポーランドとユーモアを交えての挨拶でした。続いて、333-C地区YCE委員長、L山崎安一より、「日本の文化・生活を学び、そして友情を深め、一生の思い出に残るように楽しんでください」と歓迎の挨拶をいただきました。

式典終了後、総武中央ライオンズクラブが手配して下さった

金毘羅神社に移動し、巫女舞の見学・参拝・玉串奉奠と神妙な面持ちで見入っていました。その後、巫女達と別室にて折り紙を楽しみ、女の子は巫女の衣装を、男の子は宮司の衣装をそれぞれ身にまとい楽しんでおりました。

18時からは、地区ガバナーL竹下徳永をお迎えしての来日生歓迎晚餐会が催されました。

来賓の紹介に続き、地区ガバナーL竹下徳永、地区YCE委員長L山崎安一より歓迎の言葉を頂き、そしてキャビネット幹事L加島正男の乾杯の発声で晚餐会がはじまりました。

来日生の紹介・自己紹介と続き、地区ガバナーL竹下徳永より記念品が贈呈されました。

そして来日生からはバナーの交換と、楽しく過ごした時間はあっという間に過ぎ去り20時晚餐会を閉会とし、明日の予定を周知し解散しました。23時就寝。

## 総括

3泊4日のサマーキャンプを振り返りますと、8カ国10名の来日生が参加してくれたキャンプでした。女子8名、男子2名で、333-C地区が、女子6名、男子1名、333-E地区は、女子1名、男子1名、そして、333-C地区的船橋東ライオンズクラブが、クラブ間でカナダと交流のある交換生の女子1名の合計10名でした。又、YCE・OB生は、女子6名、男子2名の8名で総勢18名でした。

開会式の自己紹介は日本語での挨拶でした。皆個性がありそれぞれのお国柄を表しているなあと思いました。

YCE委員長L山崎安一からは、「日本の伝統的文化・生活を学び、おもいっきり楽しんで友情を深め、一生の思い出に残ることを願います。」との挨拶がありました。我々も、委員長の言葉に副えるように、委員もYCE・OBと一緒に、みんなに楽しんでもらえるように頑張らなければと思いました。

本来であれば、ホスト家族での生活が目的であると思いますが、ホテル住まいではありますが、違った形で培った経験が良い思い出になると思います。

また、想い出づくりは地元のライオンズクラブの皆さんのご協力があってこそと大変ありがとうございました。総武中央LCの様々なお手配、白子LCからの海での心遣い、千葉九十九里ひまわりLCの演出など、大変に喜んで頂けることが多くあったと思います。

来日生を主体とした行事に委員全員が行動を共にし、久しくなかった楽しさを感じることが出来ました。

閉会式の体験発表の中で全員の言葉に、大変楽しかったこと、異国の友達とは、10年位付き合いがあったかのように話し合えたこと等、名残惜しそうに涙ぐんで話をしてくれた子、また、我々の労をねぎらうかのように感謝してくれた子、委員全員が感激し、我々の行ったことは大変意義の有る事だと再認識いたしました。

今後も、我々委員の行動にご協力を頂けますことを切にお願い申し上げます。

最後に今回の来日生が病気や怪我をすることもなく、元気な姿で解散出来たことが何よりの喜びでした。

ご協力誠に有難うございました。



「巫女さん達と折り紙を楽しむ」



## リジョン・チェアパーソン今年の抱負 及びゾーン・チェアパーソン紹介



### 「リジョン・チェアパーソン としての今年の抱負」

1R リジョン・チェアパーソン

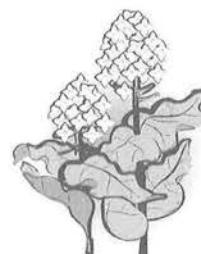
L 杉沢 秀一  
(市川)

2010-2011年度1Rチェアパーソンを務めさせていただきます市川クラブ所属のL. 杉沢秀一と申します。一年間宜しくお願ひいたします。

さて、1リジョンは、1ゾーン4クラブ、2ゾーン6クラブで構成されています。会員の合計250余名のメンバーが在籍し、結成50周年を迎える歴史あるクラブから、これから歴史をつくるクラブもあります。

各クラブが活発に、そして特徴ある奉仕活動をしています。

私は、この一年、リジョン・チェアパーソンの役割を通じて、各クラブ間の横糸の役割ができればと考えております。一枚の布は縦糸と横糸が織り合ってできています。各クラブが縦糸なら、私が横糸の役割をして、1リジョンを立派な一枚の布にできれば、そんな活動をしていきたいと思います。



1 Z Z C  
L 矢吹 善二  
(市川)



2 Z Z C  
L 渡辺 好司郎  
(浦安中央)



## リジョン・チェアパーソン としての抱負

2R リジョン・チェアパーソン

L 根本 一男

(松戸南)

小生の所属する松戸南LC内の三代幹事、CN五周年の実行委員長、第六代会長を経験して以来のLCでの重責に今更ながら身の引き締まる思いでございます。

それに初めてのキャビネット構成員ということで浅学非才の我が身には全て不安だらけです。ただ2Rは伝統あるクラブと、グッドスタンディングの先輩しが大勢いらっしゃいます。もちろんRC経験者の先輩しも数多くおいでになりますし同じクラブのメンバー同志のような感じでお付き合いさせていただいている方も多数おいでです。どうぞ今年一年何卒よろしくご指導の程お願い申し上げます。

さて、今年度の竹下ガバナーにおかれましては、県内11Rのガバナー公式訪問例会をZ25単位で行う方針と伺いました。ここ数年にはなかった事なので、竹下ガバナーの333-C地区内の单一クラブをきめ細かく把握しようという意気込みが感じ取れます。何れに致しましても小生の任務は、竹下ガバナーの意とする所を一日でも早く理解をし、そしてそれを2R内11クラブのメンバーの皆様方へお二人のZCを通じてお伝えする事が今年一年間の職務であろうと思慮致しております。どうぞ本年一年間ご支援、ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



1 Z ZC  
L 高橋 福夫  
(松戸グリーン)



2 Z ZC  
L 船橋 繁雄  
(関宿)



## リジョン・チェアパーソン今年の抱負 及びゾーン・チェアパーソン紹介



### 「リジョン・チェアパーソン としての今年の抱負」

3 R リジョン・チェアパーソン

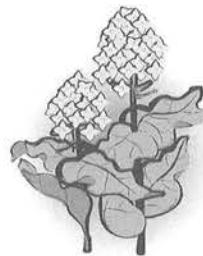
レ 小田部 光子

(柏の花)

3 リジョンにおいて、昨年、会員増強については新しいクラブが一つ誕生し、支部が一つ誕生といった素晴らしい業績を残しております。今年も去年と同様に会員増強、クラブ運営、奉仕と頑張りたいと思います。

竹下ガバナースローガン「明るい未来へ ライオンズ ルネッサンス」とガバナー方針を3 リジョンに持ち帰りしっかりと伝える所存です。特に会員増強においては女性の会員増強、そして家族会員の入会に力を注ぎ、クラブ訪問の際、理解して頂き、更なる協力をしていただきたく努力していく所存です。

そして、竹下ガバナーの準増一名の期待に3 リジョン各クラブが達成できるよう、私が役に立てたらと思っております。



1 Z Z C  
L 仙田 秀一  
(柏)



2 Z Z C  
L 辻 松夫  
(柏グリーン)



## リジョン・チェアパーソン としての抱負

4-A R リジョン・チェアパーソン  
**L 志村 光永**  
(船橋)

この度、4-ARのリジョンチェアパーソンの大役につくことになり大変、身の引き締まる思いです。

竹下ガバナーの信頼を損なうことなく頑張りたいと思います。

今期の竹下ガバナーの掲げるスローガンのなかに「ルネッサンス、変化」という言葉があります。日本におけるライオンズマンの人数がだんだんと少なくなっていく現状をみると、いまのままではいけない、どこかで、ルネッサンス、変化を起こさなければいけないと痛切に感じます。

私たちを取り巻く環境は経済状態をはじめ、いろいろ厳しい状態であることはいうまでもありません。でも変化しなければ滅びます。

皆様ご存知のようにライオンズクラブのモットーは「We Serve」です。おなじような奉仕団体のロータリークラブのモットーは「I Serve」です。わたしはこの、「We」と「I」の違いを大変重く感じます。

「We」という言葉のなかに、ライオンズ歴の短い人も、長い人も、男性も女性も一緒に奉仕活動をしよう、「わたしたちは仲間だよ」というメッセージがこめられているように感じられます。

厳しい現状を変えるのは同じ志を持った仲間しかいません。皆で奉仕をして、皆で喜びを分かち合いたい。このリジョンの人々と楽しい奉仕活動をしたいと思っています。仲間の知恵と力を合わせてリジョンの発展、ルネッサンスにつくしたいと思いますので、よろしくお願いします。



1 Z Z C  
**L 足立 信吉**  
(船橋グリーン)



2 Z Z C  
**L 小田原 隆泰**  
(船橋京葉)



## ライオンズクラブ再生の 出発点に

4-BR リジョン・チェアーパーソン

L 矢崎 勝彦

(習志野中央)

第1回キャビネット会議において、竹下徳永地区ガバナーから改めて地区ガバナー方針とその目標設定が伝達されました。

地区ガバナースローガンには、ライオンズクラブのスローガンの「知性」、モットーの「奉仕」誓いの「友愛」に、新たに、「変化」が加わりました。この「変化」こそが、「明るい未来へ ライオンズ ルネッサンス」と表現されたものと感じました。

まさに、ライオンズクラブ復興（再生と復活）の出発点とする年と受け止めました。

ここ数年、地球規模で自然現象の変化が顕著にあらわれ、それに連動して、人間が支配する社会現象の変革が様々な場面で求められています。

「明るい未来へ ライオンズ ルネッサンス」のガバナースローガンは、常日頃、変化の乏しいライオンズクラブライフに対し、ある種の苛立ちと不満をためてきたライオンズマンにとっては千歳一隅の機会に恵まれた想いでした。

リジョン・チェアーパーソンは、リジョン内のことについては、地区ガバナーを補佐して代行する職務とされています。この機を生かして、竹下地区ガバナーの指揮のもとで、地区ガバナ一代行者としての職責が全うできるよう鋭意努めたいと心しています。

リジョン内に限らず、地区内においても、ゾーン・チェアーパーソンや地区委員長をはじめ地区委員、クラブ役員、クラブ会員とともに、この1年間、「変化」を必要とする諸問題に積極的に取り組んでいきたいと思います。

関係者各位のご指導とご鞭撻を切にお願い申し上げる次第です。



1 Z Z C

L 高城 靖雄  
(白井)



2 Z Z C

L 海老原 健治  
(習志野)



## 「リジョン・チェアパーソン としての今年の抱負」

5R リジョン・チェアパーソン

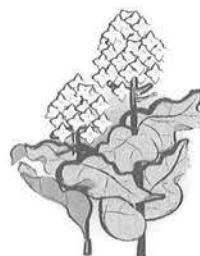
L 岩沼 忠同  
(千葉ネオ)

「明るい未来へ ライオンズ ルネッサンス」—知性・奉仕・友愛・変化—のスローガンのもと、5R・3Zで初めて誕生した、竹下徳永ガバナーを輩出したリジョンのL岩沼忠同です。

今期の抱負は、なにが何でも2011年6月末には、5リジョン内の19クラブすべてがメンバー純増1名を達成します。

なお兼務でキャビネット副幹事も担当していますので、333-C地区のクラブメンバーの皆様には、立場の違った場面でお会いする機会も多くありますので、なにかありましたら気軽にお声掛けください。

1年間、宜しくお願い致します。



1Z ZC  
L 相原 辰雄  
(千葉中央)



2Z ZC  
L 関根 政子  
(千葉ゆうきの)



3Z ZC  
L 丸 勇治  
(市原コスモス)



## 利他的な生き方を求めて

6 R リジョン・チェアパーソン

山本 真巳  
(八街グリーン)

各クラブにはそれぞれに素晴らしい歴史と伝統があります。RCとしてその素晴らしいを他クラブ等に伝える情報発信力を高めていきたいと思います。

また、リジョン内の各クラブのそれらの素晴らしい事柄に学ばせて頂きながら自らのライオンズマンとしての資質の向上に努めてまいりたいと考えております。

さて、未来を担う青少年の犯罪、身近なクラスメイトをターゲットにしたいじめ、育児の不安からか乳児を殺める若い母親、老々介護の疲れからなのか連れ合いを殺める高齢者などなど。いま社会の状況は、自分さえよければいいと言う自己中心的な、いわゆる「利己的」な風潮に押し流された考え方やそれによる様々な出来事があります。

このことに心を痛め、何とかしなければとの思いは、私だけではないと考えます。

その解決の一方策として、他のためにどう生きるかという「利他的」な実践の生き方が求められているのではと考えております。

そこで、この時代から求められている「利他的」な生き方の実践については、「すばらしい地域資源（人的・景観的、産業的、歴史的な様々な資源）を活用しながら、そして地域の方々が主体となって、しかも気負うことなく、普段着のままで、さまざまな活動ができるのではないか」という考え方を基底において、しかも私たち自らが人間として生きるとはどうことかを会員同士で共に考え、夢や希望を持って未来に向けた自分の人生や取り巻く社会を開拓していく実践力を養うことが出来たならこれに勝るクラブ活動はないと思います。

私は、地域の知恵やエネルギー、即ち地域の誇る「もの」や「こと」を具体的な実践活動の中で活用し、しかも他の人の明るい力に誘発されて、地域において一人ひとりが大切にされる光ゆたかな地域づくりを目指したクラブ活動に取り組んで行けるよう「利他的」な実践を自らの指針として積み上げて行きたい。



1 Z Z C  
L 村木 義彦  
(富里)



2 Z Z C  
L 高山 照駿  
(八街)





## リジョン・チェアパーソンの 委嘱をうけまして

7R リジョン・チェアパーソン

L 池田 忠宏

(佐原)

今年度、第7R RC職の委嘱を受け、身の引き締まる思いが致します。第7Rは333-C地区におきまして昨年度 会員数、金銭アクティビティー第1位、献血ー第2位、クラブ数は第5Rに次いで19クラブが活躍し、上記3事業につきましては333-C地区全体の16~18%を占める実績をもつりジョンでございます。

今日迄、数回に亘り地区ガバナーの本年度の方針を拝聴致しまして、その遂行に対する決意と熱意を肌で感じ、与えられた職務を忠実に遂行すべく全力を傾注する所存でございます。

又、各委員長の本年度の目標、抱負をお伺い致しまして、その豊富な知識と行動力に感銘を受けました。拝聴している内に一つの疑問が生じました。それは、一般会員のうち、どの位の会員が各委員会の活躍を知っているかと言う事です。ライオンズクエスト、MERL等近年にスタートした事業の意義を正しく理解しているか疑問です。特にキャビネットに出向のないクラブが多数ありますが、中には初めて聞いたという会員も多数おられるのではないかと思います。

月に一度でも例会で【キャビネットタイム】を設けると良いのではないかと思います。まずはRC公式例会訪問にて、参加されたキャビネット委員より実施したいとも考えております。

本年、宜しく皆々様のご指導、ご支援を賜りたくお願い申し上げます。



1Z ZC  
L 砂村 一男  
(銚子中央)



2Z ZC  
L 鈴木 勲  
(八日市場)



3Z ZC  
L 鈴木 逸三  
(旭)



## 10年目の挑戦

8R リジョン・チェアパーソン

L 栗田 秀美  
(木更津)

私は、2001年10月1日に木更津ライオンズクラブに入会しました。

ライオンズクラブ暦10年に満たない私に、「8Rリジョン・チェアパーソンを受けてほしい」との依頼があったとき、知識も経験も少なく歴代の錚々たるリジョン・チェアパーソンの方々に比べて力不足の私が、この大役をお請けして8Rのクラブメンバーの皆様にご迷惑をかけてしまうのではないかと躊躇しました。しかし、10年の節目の年にライオンズメンバーとして新たな挑戦をすることは意義あることだと考え、この大役をお請けさせて頂きました。

私は、ライオンズクラブの最大の魅力はクラブの自主、独立性だと思っています。

ライオンズクラブはメンバーが行いたいと考えたアクトの為に自分たちの資金を出し合い、知恵を出し合い、そして力を合わせて成功、実現させていく事が出来る数少ないボランティア団体だと考えるからです。一人のスーパーマンが先頭に立ちメンバーをひっぱって行くものではなく、メンバーの一人一人が汗をかき、悩み、そして楽しむことが大切だと考えています。そして、その為の旗振り役を地区役員の方々と共に担って行きます。

今までのリジョン・チェアパーソンに比べ頼りないと感じられるとは思われるでしょうが、その分8Rのメンバーの皆さまがライオンズクラブの活動に今までよりも少しだけ多くの力を貸しください。8Rメンバー皆様の叱咤激励を励みにこの大役に邁進していきたいと思っております。



1 Z Z C  
L 斎藤 和行  
(木更津中央)



2 Z Z C  
L 栗原 政夫  
(君津)



## 「リジョン・チェアパーソン としての今年の抱負」

9R リジョン・チェアパーソン

L早川 金光  
(房総朝夷)

2010～2011年度がスタートいたしました。この期間、9Rリジョン・チェアパーソンを仰せつかりました、房州朝夷LC所属、L早川です。よろしくお願ひいたします。

今年度の竹下ガバナーが掲げたスローガン『明るい未来へ ライオンズ ルネッサンス 知性・奉仕・友愛・変化』の元に、竹下ガバナーへの力添えが少しでも出来るよう頑張っていく所存であります。

さて、第1回キャビネット会議資料の中でも述べさせていただきましたが、ここ9リジョン、特に館山市～鴨川市～南房総市では人口の減少に歯止めがかかりません。基本調査「ライオンズクラブの現況と課題」を見ても、県内10地区でも最低の会員数であります。

この現状を打破するために、先輩リジョン・チェアパーソンが行ってきた活動を参考に、2人のゾーン・チェアパーソンと一緒に3人タッグを組み、1年間頑張っていきたいと思っております。

その1つとして、竹下ガバナーは今年度はゾーン単位の訪問をすることでしたが、9リジョンは全8クラブが一体となり、ガバナー公式訪問の日に、「鴨川少年少女合唱団」のコンサートを開催する計画です。これはライオンズクラブの活動を地域の皆さんに広く知ってもらい、ひいてはそれを会員増強に結びつけたいと考えているからであります。

竹下ガバナーのスローガンの最後の「変化」、これを実践して目標に向かっていきたいと思います。



1Z ZC  
L松本 宰史  
(南房総)



2Z ZC  
L四宮 英爾  
(鴨川)



## リジョン・チェアパーソン今年の抱負 及びゾーン・チェアパーソン紹介



### ライオンズマンのモットー

10R リジョン・チェアパーソン

L 渡邊 正雄

(茂原中央)

「ウィサーブ」我々は奉仕するとある…奉仕とは人のために尽くすことであり、その方法又考え方いろいろあります。まず心で奉仕する、愛情（やさしさ、美しさ）そして内容、質、量等あります。

社会は多くの人の集合体であり、一人一人が勝手な行動をするならば、社会は崩壊してしまう。従って社会に奉仕することは、クラブ会員がすべて知性と理解を持って奉仕することが大切であります。

そこで奉仕の原点に帰するならば、ライオンズクラブの組織が必要であり、それらを充分に活用した、行政の谷間への奉仕が必要となります。特に現在の社会情勢、経済状況においては国際的に物から、心の奉仕へと移り行く時代であります。

奉仕とはさせていただく事であり、奉仕によって相手を喜ばせ、自分も喜びを感じる、これこそ奉仕の原点だと思います。あまり決め事に囚われることなく、心、体で奉仕へと変化しつつある。従って明るくほのぼのとした話題を取り上げる。又、環境を良くし、明るく、美しく、すてきな街づくりをし、地域住民と一緒に奉仕するライオンズマンであります。ライオンズクラブでなければなりません。

私たちが子供の頃、食べる物がなくひもじい思いをしていた時、近所の人たちがいろいろ恵んでくれました。そして我々の現在があります。これも源は人間同士の奉仕の心があったからであり、私たちは知らずに奉仕を受けていた、これらを感謝しながら自分の出来る奉仕をする、決して無理をせず、他人の奉仕内容、行動は気にせず自己による奉仕を考えながら実行する事が大切であります。

クラブ行事は全て楽しく実施する、これが本当のクラブライフの姿であると思います。



1 Z Z C  
L. 磯部 純一  
(茂原長生)



2 Z Z C  
L. 井深 敏和  
(東金)

# 地区委員会委員長

B分科会の座長を務めて

地区会員・会則委員長

Ｌ御園生 隆

(千葉京葉)



青少年交換プログラムの  
活性化!

地区YCE委員長

Ｌ山崎 安一

(野田)



去る7月25日(日)に第1回キャビネット会議の分科会で座長を務めた際の感想を述べてみたいと思います。

出席者はA分科会担当の長澤千鶴子第2副地区ガバナー、助言者として地区名誉顧問で元地区ガバナーのL吉田政勝、L笠本瞭、L内田千尋の三氏、それに会則、EXT、会員維持、環境保全、国際大会、指導力育成、献血献眼、青少年育成、ライオンズスクール、運営特別の10委員会の正副委員長及び監査委員の皆様でした。

各委員長の発表は、ライオンズクラブの発展と、よりよいアクティビティの実施及び会員増強を願った情熱ある内容で、聞いていて心強く感じるものばかりでした。

例えは献血献眼では、不足している血液への献血対策、アイバンク協会の献眼例や献眼者の少ないと等の話もあり、私自身も角膜の提供について改めて考えさせられました。

また、故L村上薰元国際会長に続く国際会長を送り出そうという夢のある発言もありました。

会員増強や指導力育成、ライオンズスクールでは埋もれた人材を発掘しクラブ全体のレベルアップを望む発言、更に青少年の健全育成等、各委員長がそれぞれの抱負を自信を持って発表されました。

また国際協会の会則・付則の改正に伴い、ガバナー候補者推薦規則や、今までにはなかった第1、第2副ガバナー候補者の推薦規則の整備についても説明がありました。

さらに助言者の皆様からは、クラブ会費、周年行事についての助言や、国際協会の会則やライオンズ必携をよく読むこと等のご指導もありました。

分科会の時間不足は残念ではありましたが、「隗より始めよ」で私も実行しようと心に誓うひとときでした。

本年度も7月5日より7月18日の間に順次夏期来日生が世界中から来日し、7月21日より8月2日の間に夏期派遣生が成田から派遣されます。今回は333-C地区では夏期来日生7名、夏期派遣生9名あります。

ここ数年、夏期・冬期の来日生、派遣生の減少傾向が続いている。特に派遣生で著明であります。考えられる要因としては、世相を反映しての各クラブの体力の低下傾向、クラブ会員の高齢化、青少年の思考の変化等が複雑に絡み合ったのかと推測されます。

何れにしましても解決策は、会員の意識の高揚と共に世代交代の推進にあるのではないか、また青少年交換プログラムを正しく理解し積極的に推し進めることにより解決策も出てくるのではないかと考えます。

最後にサマーキャンプが7月31日から8月3日まで蓮沼にて開催されました。その時の様子は、12ページに詳しく掲載されておりますが、8ヶ国10名の参加された子供たちが無事にキャンプを楽しんで、日本の楽しい思い出を胸に帰国されました。

ご協力くださった各ライオンズクラブの方々にも感謝申し上げます。

# 地区委員会委員長

会員増強にご協力を

地区EXT・  
会員維持委員長

L 実穂 富二男  
(千葉ネオ)



地区EXT・会員維持委員会の役割は、クラブ結成と退会防止です。

クラブ結成の方式には、①支部を発展させて新クラブを結成する、②一気に新クラブを結成する、の2つがあります。エクステンション(EXT)を計画しているクラブと協力して、なるべく多くの新クラブ結成を目指します。新しい試みとして、地区内EXTの情報共有ツールとして、ライオンズネットを活用したいと考えております。現在、地区のクラブ数は135ですが、4クラブ結成を数値目標とします。

地区的2010年6月度の退会者数は125名。ちなみに5月度は17名でした。毎年、年度末の6月に退会者が集中します。退会の申請があった場合は、2~3ヶ月位慰留に努め、無理ならば年度末の6月まで引き延ばさないで退会処理をお願いします。その代わり、すぐに新入会員を入れて下さい。

退会防止には、クラブ内の会員交流が有効です。また、国際協会の資料によると、「リーダーシップ研究会修了者がライオンズクラブを退会する確率は、研究会に参加したことのない会員に比べ4倍以上低い」そうです。退会防止のために、ライオンズスクール委員会や指導力育成・長期計画委員会の研修プログラムに会員を送り出すことも是非ご検討下さい。

新任の委員長ではございますが、会員増強関連の各委員会、副委員長L.小暮勝正と手を携えて邁進する所存です。

皆様のご協力を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

国際大会にご参加を

地区国際大会・  
LCIF委員長

L 高木 次雄  
(野田)



LCIFは近年、益々要望が増えて来ています。地球温暖化に伴う緊急災害は元より、ライオンズクラブ事業も活発になりました、皆様のより一層のご協力をお願い致します。地域の奉仕も大事ですが地球規模の奉仕も心がけていただきたいと思います。

93rd lions clubs international convention sydney, australiaにて、竹下DGが誕生しました。この瞬間を体験出来たメンバーは、大会参加者だけです。ライオンズクラブのメンバーとして、大会参加は、代議員の投票とこの「感激」が味わえるのです。各クラブにはそれぞれ代議員が人数に合わせて何名か居ますので、是非参加し、国際会長の選任、第二会長、及び国際理事の選任を行いませんか？投票楽しいですよ！

11月18日(木)~21日(日)には、OSEALフォーラムが、台湾、高雄で開催されます。今回は近いので、是非参加し、東洋東南アジアの仲間達と有意義な交流をしましょう。

また、2011年7月4日(月)~8日(金)は、ワシントン州、シアトルで国際大会が開催されます。あの、イチローが居る、シアトルです。アメリカ大陸の西海岸ですから、行くのに近いです、今から予定して下さい。

今期は、出来るだけ、ライオンズクラブ認定業者でまとまって行きたいと思ってますので、ご協力をお願い致します。観光が主ではなく、大会が主です。将来、日本から国際会長を出すには、日本のメンバーの大会参加による「意気込み」が大事なのです。せめて、333-Cが見本になります！

# 地区委員会委員長

ライオニズムのルネッサンスを  
この地区から

地区指導力育成・  
長期計画委員長

■ 齊藤 晃

(茂原中央)



過渡期社会への  
アプローチ

地区文化・  
青少年育成委員長

■ 高鍋 隆孝

(市原南)



地区単県独立30周年にあたりNew「ライオンズ文化の形成」を目指すガバナー方針に添い、下記テーマを具体化させる取り組みを進めます。

地区内のメンバーが学び向上できる環境づくりが大切と考え、各委員会と連携を持ちながら委員会メンバー3名にてたたき台の1年間として、次期の2011年・2012年又次へと長期に渡り継続できるよう努めたいと思いますので、御支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

## (指導力育成) 初～中級研修

講師候補者を養成・認定して派遣致します。  
(予定) 公認ガイディングライオン及び  
2009-2010ライオンズスクール  
第1期卒業生（1年間／7回出席し全過程を終了したライオン）

\* レベル0（初級者・新入会員向け）  
最低限心得るべきを網羅したテキスト  
\* レベル1（中級者・クラブ内指導者向け）  
クラブ運営上のノウハウや問題点等、講師の指導の下で相互研鑽を行う

ゾーンごと又はリジョン単位で必ず年1回は実施していただき、他リジョンへの参加も可能とする。

1年間を通して、講師の方々に御協力頂き討議しながら〈オリエンテーションプログラム〉を構築・テキストの整備を図ります。

## (長期計画)

\* 次期キャビネット構成員等予定者の活動準備・会議を（第3回会議以降に予定されている先渡金の範囲内にて）進められる仕組み及び地区年次大会以後は公式に行える仕組みを検討したい。

\* OSEALフォーラムの開催地に（千葉県の経済効果・レベルアップを考え）地区で立候補する方向で検討・準備を進めたい。

\* 2009-2010地区年次大会「ライオンズの明日、明後日を語る」にてお話しさせていただきました、地区から国際会長を選出しよう！の方向で検討準備を進めてまいりたい。

◎ルネッサンスの名にふさわしいライオニズムの高揚を演出しましょう。

戦後の経済至上主義を目的とした社会のシステムが破綻し、その改編作業が政治・経済の分野を中心に進められています。この時代の変革の大きな波は、日本の家族、そして、この次の時代を担うべき若者たちの心の問題にも押し寄せて来ています。家族の結びつきは極めて弱くなり、また、子供たちは「人はどういきたらよいのか」ということの規範を見失っています。

13万人あまりの小中学校の不登校の生徒や、推定100万人と言われる社会的ひきこもりと言われる若者たち、また、ニートと呼ばれる仕事も学校にも就いていない若者は70万人を数えるまでになっています。そして、依然として深刻なレベルにある陰湿ないじめや学級破壊など、子供たちを巡る状況は重篤さを加えています。

また、家族の問題においても、離婚の増加の他に、家庭内暴力、幼児の虐待、ネグレクトなど以前には日本の社会にはあまり見られなかつた家庭そのものの病理が蔓延しています。

そして、この豊かな社会であるはずなのに、年間3万人を越える自殺者を出すこの、社会は、やはり根底からおかしくなっているというしかありません。

自らの求道修業と併せて、悩める衆生の声に耳を傾ける存在であり、人間が引き起こした問題を人間が解決出来ないはずがありません。きっと、解決の糸口がみつかるはずです。

# 地区委員会委員長

会員増強と若返りに御協力を

地区会員増強推進委員長

佐藤 和子

(大栄)



今年度竹下ガバナー方針、会員増強純増1名を会員の皆さんにお願い致します。

会員増強は各クラブメンバー全員が努力して戴いておると思いますが、経済不況・そして高齢化による退会者、死亡者が出て入会者を上回る現状です。前年度は入会者342名に対し退会者327名、死亡者30名で-15名で純増にはいたりませんでした。

333-C地区単1クラブの平均会員数は27名位ですが、20名以下のクラブが45クラブあります。将来の奉仕活動を確かなものにする為には、若返りと会員数30名以上に増加したいものです。

ライオンズマン密度は全国平均1,000人に1人に対し千葉県は1,700人に1人と決して多くはありません。リジョン内では2,800人に1人の所もあれば500人に1人の所もあり地域差があります。

都市部では少なく農村部で多い会員数ですが、いちがいに地域差だけの事ではなく会員増強に対する、リジョン、ゾーンの受け止め方もあると思います。一人一人のやる気が会員増強につながります。

単1クラブ平均3名以上会員増強しておかなければ、若返りと純増にはなりません。

本年度の会員増強が4部門（女性会員、シニア会員、家族会員、青年会員）委員会と拡充されました、各委員長さんと力を合わせて会員増強に力を入れますので、皆さんの御協力をお願いします。

新女性会員増強  
副委員長とともに

地区女性会員増強委員長

林 彰子

(千葉花見川)



この度女性会員増強委員長という、役目を、  
いただいた、前の委員長の大きさに今更ながら  
きづかされた思いです。

今年の7月2日シドニーワールド大会において竹下新  
ガバナーの誕生を目の当たりにして、後を振り  
向くのではなく、只前進あるのみ、と思い、私  
の所属する千葉花見川ライオンズクラブ千葉北  
支部として支部を発足する運びとなりました。

女性クラブで、子育て、介護、等にも携わる  
今日、ほとんどが料理教室のメンバーです。通  
いなれた場所でもある私の教室で、今までには  
ない子供、祖父母同伴OKというように、お茶  
とお菓子時によってはランチ付というように、  
経済的にも楽に参加できるように配慮します。

今空いている曜日の、第3、5、木曜日と考  
えているところです。もちろん、昼間10時から11  
時頃からです。

子は親の後姿を見て育つといわれるよう、  
時間がたてば、素敵なレオやライオンズに育って  
いって欲しいと期待しています。

また今回副委員長の皆様は、力強い方々が参  
加して下さいましたので、本当に頼りにしあうに  
目的達成に努めたいと思います。

# 地区委員会委員長

## 今年1年間の抱負

地区シニア会員  
増強委員長

■ 高木 正平  
(市川パインツリー)

1994年11月茨城県に下館シニアライオンズクラブ第1号が結成され現在までに全国で45クラブが誕生しています。

2005年には25%、2035年には34%を占めるといわれ、経験豊かな知恵と財力を有する65歳以上のシニアの方々をライオンズクラブに迎え入れるということは女性クラブ招請と並んで、これから、新しいライオンズクラブの方向性を示しているものと期待されているところです。

奉仕は愛、感謝の気持ちをもって地域社会に恩返しをする。ライオンズクラブに入会することが、いかに社会のため、そして、自分のためになるかということを、情熱をもって伝えることができるかが成功の鍵になると思います。

感動は人を動かしチャレンジしようとする気持ちと勇気を人に与えます。

それを信じてガバナースローガン「明るい未来へ ルネッサンス 一知性・奉仕・友愛・変化」竹下ガバナーの方針を支え、その役目を果たしてまいりたいと考えているところでございます。一年間、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

以上



## 地区ホームページ運営管理 更に充実を目指して

地区IT・ALERT委員長

■ 松本 宰史  
(南房総)



地区IT・ALERT委員会は、地区ホームページの運営管理を地区ガバナーより指示され、それを実行するにおいて、特別な専門的知識と技術が必要なため、各リジョンからそれらに相応しい人材が選ばれ、専門的に運営を図っています。

また、歴代委員(OB)の知識も333-C地区にとって有能な財産となっているため、OBの知識・情報・技術も、共有を図り深みのある委員会運営に役立っています。

激動するITに対して世界規模にITの動向を注視し、新しい情報をメンバーで共有しメンバーの知力をもって、更なる向上を目指しています。

これらの専門的知識・情報・技術をもって、リジョン内や地区内のクラブへの個別指導が適切に行えるように、各クラブへのサポートを行っています。各クラブのITへのレベルアップと共に、IT環境が向上することによって、IT委員会のスローガン「いつでも、誰でも、簡単に、情報の共有」ペーパーレス化の実現が可能となります。

以上の目標から、会員メンバーも自分達が主役となるニュースも充実し、次へのステップとしみんなが楽しめる心の通い合えるホームページを目指し、そして我々333-C地区のIT環境の創設が誇れるものであって欲しいと望むものです。

# 地区委員会委員長

ライオンズクラブの存在  
(私たちにとっても必要なもの)

地区ライオンズクラブ  
委員長

L 波木 奏美  
(千葉ゆうきの)



献血・献眼・献腎推進活動に  
御協力を!

地区献血・献眼・  
献腎推進委員長

L 平山 佐吉  
(成田)



「一生懸命頑張っている人をひがんで、陰口を言ったり、足を引っ張ったりすることだけはしないで欲しいのよ。」

これは働きながら、子育てにはげんでいる人たちの心境です。能力のある人が過労でうつ病になったり自殺してしまうニュースを時々耳にしますが、まさしく私のすぐ近くにも存在しているのだと改めてびっくりしています。ライオンズクラブは商売や政治的関係、思想問題に係わらないこと、とその立場を明確にして奉仕活動を展開していますが、その中でも同様なことが現実に起きています。奉仕活動の中に損得勘定や、名誉感情が存在していませんか。

クエストのライフスキルは青少年を力強く育てる方法で、一番素晴らしいものだということを、私たちは各教育委員会や各学校の教職員に、地道に誠意を持って説いていくことが第一の活動だと思います。私たち大人が今ここでライオンズクラブを体験し、その真髄を学ぶことも必要でしょう。色々なストレスに対してもその対処法をえていかなければなりません。このことを思うと、今様々なことを考えた私もクエストのライフスキルに則っているかどうか不安です。

今年度、推進委員長を拝命致しましたL平山佐吉です。

初めに献血につきましては、未実施のクラブさんには、まず一步踏み出して頂きたいとお願いする次第です。そしてすでに実績のあるクラブさんには、増車あるいは回数を重ねて頂き增量のお願いをする次第です。

献眼につきましては、ヘレンケラー女史が、1925年オハイオ州セダーポイントでの年次大会で「ライオンズよ、盲人の騎士となれ」と訴えられて以来、ライオンズクラブの奉仕活動の大きな柱と成って参りました。しかし残念ながらこの地区に於きましては実績の少ない事が現状であります。「一筋の光を」を待っている方が毎年1万人も居ることに対し献体は全国で千人ほどしか居りません、微妙な問題ではありますが移植後200年間も生き続けるとされております、角膜移植を是非啓蒙し多くの方に幸せを差し上げられたらと思っております。今年度も各クラブに献眼推進委員をお願いしておりますので、より活発なる献眼活動をして頂きたいと思っております。

献腎につきましては今年度、1月及び7月の臓器移植法改正もあり、広い意味での臓器移植の現状を知る為にも、セミナーの開催を企画してみたいと思っております。すでに献眼推進研修会及び認定サポートー講習会は8月6日(金)・献血推進研究会は9月10日に開催し、各会場とも、多くの会員の御理解を頂き無事終了致しております。今年度一年間、献血・献眼そして臓器移植に対し温かいご支援をお願い申し上げます。

# 地区委員会委員長

## 青年支部EXTについて

地区青年会員増強委員長

上條 弘史  
(鴨川)



会員増強は、今やライオンズクラブの大きなテーマとして取り上げられており、会員の高齢化が進む現在、フレッシュで柔軟な思考力で行動できる会員2世及び会員企業幹部を中心とした若い世代の育成に今日程全力でからなければならぬ時はありません。企業が事業継承していく上で、後継者教育を行っていくことと同じで、この若きライオンが将来ライオンとして活動する為にライオンズクラブ国際協会の組織や目的・仕組みを学び、次の時代に即し、かつ望まれるクラブに変化させていくその働きを若い世代にお願いしたい。そしてその為の自己研鑽の場として支部をご活用頂ければと思っております。

そして青年が中心となるこの支部会員の増強は333-C地区が次世代に向かって大きく躍進する為の布石となりますことをご理解頂き、クラブ各位の絶大なるご協力をお願い申し上げます。そしてこの一年、副委員長上條木村英俊（柏さくら）と共にお役を全うしていく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 多様化の時代こそ原点回帰

地区ライオンズスクール  
委員長

山内 豊彦  
(船橋北)



先般の構成員等の研修会の際、元国際理事上條隆一様より「国際協会って何ですか」と問われました。

不意の事でしたので思わず「7会則地区を集約する…」と答ってしまいました。

良く考えてみると、国際協会とは、「私達・自身」ということに気づきました。私たちが国際協会を形成しているという自覚の無さを反省を致しました。

本来ライオンズクラブの創設の意義は、僅かな“利他の志”を集結させ世界の弱者を支えることにあったと思います。

その為に205の国と地域の人達の文化、人種を超えた公平なルールつくりが寛容の精神と相互理解を生み、ライオンズを支える根源として現在まで脈々と受け継がれて来たものと思います。

その原点に立ち返り1人の優秀なリーダーを育成するより地区全体をネットワーク出来る人達の共通理解できる「場つくり」こそ、いま必要なことだと思います。

このような「仲間づくり」を目指し継続的なカリキュラムを組んでスクールの意義を高めたいと思います。

地区メンバーの積極的な、ご参加をお願い致します。

尚、申し込みはRCを通じて、またCABのHPで公募いたします。

一年間ご指導ご協力の程お願い申し上げます。

# 地区委員会委員長

レオに光を

地区LEO委員長

レ谷川 渡

(柏グリーン)



今期レオ委員会では、会員増員、1クラブのエクステンションを目標に掲げ活動して行きたいと思っています。

各レオクラブには、より一層の社会奉仕事業の重視を進めて行きます。

レオクラブ数は、現在6クラブ、メンバー約60名で地区を形成しております。このメンバー数を、高校生を中心として増員していきたいと思っています。

レオの事業で理解して頂きたいことは、キャビネット主催のレオ育成事業として、夏期研修と春期（海外）研修があり、千葉県高等学校の弁論大会のお手伝いすることあります。また、レオ地区主催の事業には、国際レオデーと、レオクラブ大会（年次大会）があります。

ライオンズメンバーは、レオの事業に、ぜひ参加してください。

又ライオンズメンバーは、自身のお子さん、お孫さんを、レオクラブメンバーに、入会を勧めて頂ければ大変ありがとうございます。

又オービーレオメンバーが、ライオンズクラブメンバーとして入会しております、この若いクラブメンバーの入会で、ライオンズクラブが、活力あるクラブ運営を行っています。

千葉県高等学校の弁論大会は、ライオンズクラブ委員会と、共同で開催します、地区年次大会で、弁論した高等学校の生徒が発表しますので、是非、千葉県高等学校の弁論大会に参加して下さい。

今後とも青少年健全育成の為に、ライオンズメンバー各位の協力を賜りたく思っています。

終わりに、レオへの理解とさらなるご支援をお願いいたく思っています。

皆で環境保全を

地区環境保全委員長

レ三枝 昌雄

(市原いちょう)



地球温暖化が毎日の様に、テレビや情報機関で発信されておりますが、今年の夏は身をもって酷暑を感じ、人類もあらゆる動植物もこの環境に順応できず、悲鳴をあげております。

竹下ガバナーより今期は特に「環境保全」に力を入れたいとの思いをお聞きし、当委員会の活動として333-C地区に桜の苗木を植樹し、CO<sub>2</sub>削減・温室効果ガスの削減・カーボンオフセットを少しでも削減できたらと予定しております。（具体的な植樹場所や日程を本誌に掲載の予定でしたが、間に合いませんでした。）

又、千葉県では今秋「ゆめ半島千葉国体」が実行されますが花を植えたり、エコ活動にも積極的に協力して行きたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。



# 地区委員会委員長

「家族会員は  
単なる数合わせではない！」

地区家族会員増強委員長

L 渡辺 嘉弘

(銚子中央)



各クラブの平均年齢が、このところ大分上がっています。古いクラブになればなるほどその傾向は顕著に表れています。

家族会員のメリットは何でしょうか？それは老いたライオンに万が一の場合が起った時でも安心してバトンタッチが出来るということです。

こういう例があります、老会員が重病で倒れ寝たきりになってしまったが、息子が、あるいは女房が家族会員に入っていたため、スムーズに交替できた！

このC地区の会員の中には、家族会員制度を「単なる数合わせだ」と言ってはばからない人がいます。これを読んでいる賢明な貴方は本当にそう思いますか？数合わせの為だけに国際協会が家族会員を奨励するでしょうか？地区が懸命に家族会員増強を強力に推し進めるでしょうか？よく考えましょう。

家族会員として認められる条件は「親・子・配偶者・叔父叔母・いとこ・祖父母・婚姻関係、養子縁組等による同一世帯に住む家族（ファミリー）そして法的な扶養家族が含まれます」また、お子さんが大学生あるいは大学院生の場合は家族員と同居していないなくても認められます。

多くのクラブの場合、家族会員の年会費について決めかねているクラブがありますが、家族会員制を多く導入して成功しているクラブをみると、ほとんどのクラブが年会費10,000円から15,000円の間で会費を徴収しています。この1万円の中には例会食事代を含みませんから、家族会員が例会出席する場合には当然ビジター並に、その都度例会食費を徴収するといいでしょ。

最後に、「1万円の年会費は、ほとんど国際協会に取られてしまう」などと、まことしやかなウソを申している会員がいますが、実際は国際本部・複合地区・C地区への納入金は家族会員一人あたり合計約8,000円で、その内国際本部へは年額約2,000円です。そして、333-C地区には5割以上の5,700円もの尊い金額が納入され、C地区の年次大会や事業費や運営費に役立っています。

クラブの活性化の為に是非この「新しい波」に乗ってみてください！

市原大会へどうぞ

地区年次大会委員長

L 齊藤 義雄

(市原南)



333-C地区が単県分割され以来30年の大きな節目になると伺って居りますが、最近の傾向としてその年次大会は都市部の一流ホテルを多く利用されて居ります。これも時代の流れでしょうか。

私の入会当時はそれぞれの地域で地方色豊かにそれぞれの特色を生かし開催され、今でも懐かしく思い出されます。

本年度は、竹下ガバナーのスローガンにより原点に戻り、なおかつ経費の削減も合わせ市原市民会館で開催される事が既に決定致して居ります。

私達は万全を期して一人でも多くのブラザークラブ諸兄の御来場をお待ち申し上げ、有意義の内に本大会が行われます事を願って居ります。



## 初心忘れず！ —白井あすなろライオンズクラブ結成—

白井あすなろライオンズクラブ

会長 L 深澤 泉

去る、6月26日の結成例会には、ご多忙中にも関わらずかつ、大変急な開催の中、L高田ガバナー（結成時）他、近隣のクラブの皆様方には多数のご臨席を賜りまことにありがとうございました。白井あすなろLCが結成例会を迎えたことは、偏に親クラブである、白井LC L高城会長（結成時）はじめとして、L山崎ガイディング他、同会の皆様方、船橋北LC L宮澤様、鎌ヶ谷LC L木曾様などのご尽力の賜物と改めて感謝申し上げます。



会長スローガンなどはまだ決定しておりませんが、会の名称である「あすなろ」、漢字で書くと「翌檜」の意味が目指す方向であると思っております。「翌檜」は「ヒバ」と呼ばれる檜科の常緑樹で、青森県や石川県では、県の木とされる木材です。大変ヒノキに似た建材で、見た目はほとんど変わらないそうです。ただ「葉」が表面と裏がまったく異なり見分けがつくとのことです。

「ヒノキ」は皆様方ご存知のように、高級な建材として扱われています。そんな「ヒノキ」に大変似ているが「ヒノキ」ではない、しかし明日は「ヒノキ」を目指し精進する、努力をする、前を向いて歩こうという意味があると、聞きました。私たちも年齢は様々、性別もあります。それぞれがお互いに切磋琢磨し立派なライオンになれるこことを願い会の名称に使わせていただきました。

ライオンズクラブの精神を学びながら、会員同士の交流を通じ、地域社会に貢献できるよう努力を惜しまず日々活動をしてまいりたいと思います。

最後になりますが、これからが本当のスタートになります。10月に予定をしているチャーターナイト成功を目指し、活動を開始いたします。右も左もわからない私たちゆえ諸先輩の皆様方にはこれからも大変お世話になることと思います。今後もご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

2010年7月吉日



## 白井あすなろライオンズクラブが 結成式を迎えるまで

白井ライオンズクラブ

会長 L大杉 一男

昨年12月頃、船橋北ライオンズクラブ宮沢正則により、「白井ライオンズクラブは、クラブ誕生以来18年が経過しているのに、いまだ一つも新クラブをスポンサーしていないので、最初は支部形式でよいから1年位かけて全力で応援するので新クラブを…」との熱い思いを語られたのがきっかけで、新クラブのスポンサーという大役を引受けさせていただく事になりました。

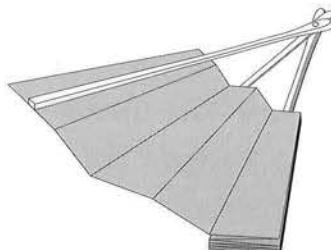
私たちのクラブは会員数が少なく、会員増強が毎年の課題であり、新クラブをエクステンションする事は夢のようなことでしたが、新クラブのエクステンションも又、会員増強からの考え方からクラブ一丸となり取り組みました。

4月に支部が発足し、支部例会も順調に開催していたおり、6月に入り急遽新クラブの結成式との話が出、メンバー20名を揃え、無事6月26日に結成式を迎えることが出来ました。

その間、あわただしく過ごした記憶がありますが、同時に全会員が一丸となって一つの方向に向かうとこのような大きな実績を挙げられることに驚き、また、携わっていただいたブラザークラブのメンバーの皆様に、改めて感謝申し上げます。

今後、新クラブは認証状伝達式を迎えるまでの準備等で忙しい日が続くと思いますが、私共のクラブと一緒にになり、一日もはやく「We Serve」を理解し、そして楽しいクラブを作り上げていただきたいと願っております。

白井あすなろライオンズクラブをよろしくお願い致します。



## 2010～2011年度 キャビネット構成員等名簿

No.	役 職	L 名	L C 名	No.	役 職	L 名	L C 名
1	元国際理事（GMT 会則地域リーダー）	後藤 隆一	柏 中 央	54	7R2Z ゾーン・チエアパーソン	鈴木 敏	八 日 市 場
2	地区ガバナー	竹下 徳永	市 原 南	55	7R3Z ゾーン・チエアパーソン	鈴木 逸三	旭
3	前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	高田 浩	柏 グリーン	56	8R1Z ゾーン・チエアパーソン	斎藤 和行	木 更 津 中 央
4	第1副地区ガバナー	金井 一夫	八 千 代	57	8R2Z ゾーン・チエアパーソン	栗原 政夫	君 津
5	第2副地区ガバナー	長澤千鶴子	柏 な の 花	58	9R1Z ゾーン・チエアパーソン	松本 宰史	南 房 総
6	地区名誉顧問・元地区ガバナー	斎藤 貞雄	船 橋	59	9R2Z ゾーン・チエアパーソン	四宮 英爾	鴨 川
7	地区名誉顧問・元地区ガバナー	杉浦 明	君 津	60	10R1Z ゾーン・チエアパーソン	磯部 純一	茂 原 長 生
8	地区名誉顧問・元地区ガバナー	秋場 寛	上 総 一 宮	61	10R2Z ゾーン・チエアパーソン	井深 敏和	東 金
9	地区名誉顧問・元地区ガバナー	長島 彪	佐 原	62	地区会員・会則委員長	御園生 隆	千 葉 京 葉
10	地区名誉顧問・元地区ガバナー	吉田 政勝	習 志 野	63	地区PR・情報委員長	深山 孝子	市 原 さ く ら
11	地区名誉顧問・元地区ガバナー	江畑 耕作	旭	64	地区YCE委員長	山崎 安一	野 田
12	地区名誉顧問・元地区ガバナー	林 静誠	船 橋 中 央	65	地区EXT・会員維持委員長	実羽富二男	千 葉 ネ オ
13	地区名誉顧問・元地区ガバナー	浮谷 俊行	松 戸	66	地区LEO委員長	谷川 渡	柏 グリーン
14	地区名誉顧問・元地区ガバナー	笛本 瞽	市川パインツリー	67	地区環境保全委員長	三枝 昌雄	市 原 い ち ょ う
15	地区名誉顧問・元地区ガバナー	岡野 正義	千 葉	68	地区国際大会・LCIF委員長	高木 次雄	野 田
16	地区名誉顧問・元地区ガバナー	木下 務	船 橋	69	地区指導力育成・長期計画委員長	齊藤 晃	茂 原 中 央
別掲	地区名誉顧問・元地区ガバナー	後藤 隆一	柏 中 央	70	地区ライオンズクラブ委員長	波木 奏美	千葉ゆうきの
17	地区名誉顧問・元地区ガバナー	飯塚 信一	成 田	71	地区献血・献眼・献腎推進委員長	平山 佐吉	成 田
18	地区名誉顧問・元地区ガバナー	内田 千尋	浦 安	別掲	地区IT・ALERT委員長(9R兼務)	松本 宰史	南 房 総
19	地区名誉顧問・元地区ガバナー	林 譲	松 戸	72	地区文化・青少年育成委員長	高鍋 隆孝	市 原 南
20	地区名誉顧問・元地区ガバナー	皆川 春安	流 山	73	地区会員増強推進委員長	佐藤 和干	大 栄
21	地区名誉顧問・元地区ガバナー	霜 禮次郎	千 葉	74	地区家族会員増強委員長	渡辺 嘉弘	銚 子 中 央
22	地区名誉顧問・元地区ガバナー	小西 宗仁	船 橋	75	地区女性会員増強委員長	林 彰子	千 葉 花 見 川
23	地区名誉顧問・元地区ガバナー	塚田 雅二	佐 倉	76	地区シニア会員増強委員長	高木 正平	市川パインツリー
24	キャビネット幹事	加島 正男	市 原 南	77	地区青年会員増強委員長	上條 弘史	鴨 川
25	キャビネット会計	星野 鴻一	市 原 南	78	地区ライオンズスクール委員長	山内 豊彦	船 橋 北
26	1R リジョン・チエアパーソン	杉沢 秀一	市 川	79	地区運営特別委員長	大谷 洋司	柏 グリーン
27	2R リジョン・チエアパーソン	根本 一男	松 戸 南	80	地区会員・会則副委員長	梶野 茂人	市原コスモス
28	3R リジョン・チエアパーソン	小田部光子	柏 な の 花	81	地区PR・情報副委員長	高橋 昌男	松戸ユーカリ
29	4-AR リジョン・チエアパーソン	志村 光永	船 橋	82	地区PR・情報副委員長	平野美代子	市 原 さ く ら
30	4-BR リジョン・チエアパーソン	矢崎 勝彦	習 志 野 中 央	83	地区PR・情報副委員長	笠原せつ子	市 原 さ く ら
31	5R リジョン・チエアパーソン	岩沼 忠伺	千 葉 ネ オ	84	地区YCE副委員長	君塚 庄一	茂 原 長 生
32	6R リジョン・チエアパーソン	山本 真巳	八街グリーン	85	地区YCE副委員長(8R兼務)	山村 憲一	木 更 津 中 央
33	7R リジョン・チエアパーソン	池田 忠宏	佐 原	86	地区EXT・会員維持副委員長	小暮 勝正	松 戸 東
34	8R リジョン・チエアパーソン	栗田 秀美	木 更 津	87	地区LEO副委員長	篠 欣克	銚 子 中 央
35	9R リジョン・チエアパーソン	早川 金光	房 州 朝 夷	88	地区環境保全副委員長	川嶌 仁内	市 原 東
36	10R リジョン・チエアパーソン	渡邊 正雄	茂 原 中 央	89	地区国際大会・LCIF副委員長	青木 明子	船橋さんか
37	1R1Z ゾーン・チエアパーソン	矢吹 善二	市 川	90	地区国際大会・LCIF副委員長	大森 正昭	市 原
38	1R2Z ゾーン・チエアパーソン	渡辺好司郎	浦 安 中 央	91	地区指導力育成・長期計画副委員長	高橋 克文	船 橋 翼
39	2R1Z ゾーン・チエアパーソン	高橋 福夫	松戸グリーン	91'	地区指導力育成・長期計画副委員長	平松 修實	四 街 道 順 天
40	2R2Z ゾーン・チエアパーソン	船橋 繁雄	閑 宿	92	地区ライオンズクラブ副委員長(5R兼務)	橋爪 雅子	千葉ゆうきの
41	3R1Z ゾーン・チエアパーソン	仙田 秀一	柏	93	地区献血・献眼・献腎推進副委員長	早見 憲一	松 戸 中 央
42	3R2Z ゾーン・チエアパーソン	辻 松夫	柏 グリーン	94	地区IT・ALERT副委員長(2R兼務)	長谷川健登	野 田
43	4-AR1Z ゾーン・チエアパーソン	足立 信吉	船橋グリーン	95	地区文化・青少年育成副委員長	吉野みどり	柏 な の 花
44	4-AR2Z ゾーン・チエアパーソン	小田原隆泰	船 橋 京 葉	別掲	地区会員増強推進副委員長(家族会員増強担当)	渡辺 嘉弘	銚 子 中 央
45	4-BR1Z ゾーン・チエアパーソン	高城 靖雄	白 井	別掲	地区会員増強推進副委員長(女性会員増強担当)	林 彰子	千 葉 花 見 川
46	4-BR2Z ゾーン・チエアパーソン	海老原健治	習 志 野	別掲	地区会員増強推進副委員長(シニア会員増強担当)	高木 正平	市川パインツリー
47	5R1Z ゾーン・チエアパーソン	相原 辰雄	千 葉 中 央	別掲	地区会員増強推進副委員長(青年会員増強担当)	上條 弘史	鴨 川
48	5R2Z ゾーン・チエアパーソン	関根 政子	千葉ゆうきの	96	地区家族会員増強副委員長	田中 茂	佐 倉 中 央
49	5R3Z ゾーン・チエアパーソン	丸 勇治	市原コスモス	97	地区家族会員増強副委員長	石川 保	市 原
50	6R1Z ゾーン・チエアパーソン	村木 義彦	富 里	98	地区女性会員増強総括副委員長	野口登久子	松 戸 み ど り
51	6R2Z ゾーン・チエアパーソン	高山 照駿	八 街	99	地区女性会員増強副委員長	林 淑恵	市川パインツリー
52	6R3Z ゾーン・チエアパーソン	斎藤 耀一	四街道ユーアイ	100	地区女性会員増強副委員長	中川すみ子	柏 み ど り
53	7R1Z ゾーン・チエアパーソン	砂村 一男	銚 子 中 央	101	地区女性会員増強副委員長	望月 桜華	柏レインボー





## 今年度の主な行事予定

行 事 名	期日(曜)	時 間	会 場
ガバナー公式訪問 1R・2Z	2010年 9月25日(土)	16:00~21:00	東京ベイホテル東急
ガバナー公式訪問 7R・1Z	9月26日(日)		
ガバナー公式訪問 7R・2Z	10月 2日(土)		
ガバナー公式訪問 7R・3Z	10月 3日(日)	16:00~18:00	ザ・クレストホテル柏
松戸ユーカリLC CN25周年	10月 3日(日)		
ガバナー公式訪問 2R・1Z	10月 9日(土)	16:00~20:30	ナブシャルズ日本閣南柏
ガバナー公式訪問 2R・2Z	10月10日(日)	15:00~	野田市閑宿支所 とみや
白井あすなろLC CN	10月10日(日)	10:00~15:00	白井市文化会館 河太郎
ガバナー公式訪問 8R・1Z	10月16日(土)		
ガバナー公式訪問 8R・2Z	10月17日(日)		
成田LC CN45周年	10月23日(土)	16:00~	成田ビューホテル
神崎LC CN40周年	10月24日(日)	12:30~17:00	成田ホリディイン東武成田
上総一宮LC CN45周年	10月24日(日)	15:00~19:00	睦沢町農村環境改善センター
ガバナー公式訪問 4-AR・1Z	10月30日(土)		
ガバナー公式訪問 4-AR・2Z	10月31日(日)		
ガバナー公式訪問 9R・1Z	11月 6日(土)	12:45~17:45	
船橋東LC CN40周年	11月 6日(土)	11:00~15:00	フローラ西船
ガバナー公式訪問 9R・2Z	11月 7日(日)		
第2回キャビネット会議	11月13日(土)		ホテルグリーンタワー千葉
ガバナー公式訪問 4-BR・1Z	11月14日(日)		
第49回OSEALフォーラム	11月18日(木)~11月22日(月)		台湾 高雄市
松戸グリーンLC CN15周年	11月20日(土)	18:00~21:00	聖徳大学 10号館
ガバナー公式訪問 4-BR・2Z	11月27日(土)	11:00~14:00	銀座アスター津田沼賓館
ガバナー公式訪問 10R・1Z	11月28日(日)	11:00~15:00	
ガバナー公式訪問 10R・2Z	12月 4日(土)		
ガバナー公式訪問 5R・1Z	12月 5日(日)		ホテルポートプラザ千葉
ガバナー公式訪問 5R・2Z	12月11日(土)		ホテルグリーンタワー千葉
ガバナー公式訪問 5R・3Z	12月12日(日)		
市川LC CN50周年	2011年 2月 5日(土)	12:00~15:00	帝国ホテル
柏中央LC CN35周年	2月13日(日)	17:00~20:00	三井ガーデンホテル柏
第3回キャビネット会議	2月20日(日)		ホテルグリーンタワー千葉
市原南LC CN45周年	2月27日(日)	11:00~14:00	市原市市民会館
旭LC CN45周年	3月 6日(日)	14:00~	ヒューマンプラザ黄鶴
富津LC CN45周年	3月 6日(日)	14:00~17:00	ホテル静養園
君津中央LC CN40周年	4月 9日(土)	15:00~19:00	ホテル千成
333-C地区年次大会前夜祭	4月23日(土)		ホテルグリーンタワー千葉
333-C地区年次大会	4月24日(日)		市原市市民会館
船橋LC CN50周年	4月29日(金)		三井ガーデンホテルららぽーと
複合地区年次大会前夜祭	5月21日(土)		日光市鬼怒川あさやホテル
複合地区年次大会	5月22日(日)		同上
第4回キャビネット会議	6月 5日(日)		ホテルグリーンタワー千葉

(会場・時間は8月5日現在)

## 単県独立30周年記念論文募集!!

今年は、記念すべき独立30周年の年です。これを機会に皆でライオンズクラブについて考え直してみようではありませんか。ご応募、お待ちしております。

テーマ 「ライオンズクラブの明日を考える」  
字 数 1,200字以内  
締 切 2010年12月10日(金)  
提出先 郵便でキャビネット事務局まで

### 資料で辿る「単県独立」 -その1 準備から実現まで-

\* 第26回年次大会 [1980.5.18 木更津市で開催] で、議案「333-B地区を茨城および栃木の2県と千葉県とにそれぞれ分割再編成する」が原案通り可決された。

\* 333-C地区準備委員会発足

1980年7月、清水武男ガバナーにより任命。委員長は、杉浦明前ガバナー。



\* 1980年~82年度 (C地区初年度) 第1回キャビネット会議での幹事報告より

・333-C地区初代ガバナーとして、式場倭文夫 L (市川LC) を推薦することに決定。

・国際理事会より、1980年11月20日付で333-C地区分割の承認文書が届く。

・1981年4月19日、事務局開局披露宴開催。(千葉市問屋町 シーオービル6F)

・1981年6月20日、フェニックス国際大会において村上薰しが第63代国際会長となる。

この大会で333-C地区が正式に認められ、同時に式場倭文夫キャビネットがスタート。

・1981年7月31日、式場ガバナーが逝去。遺言により、献眼が行われた。後任は、L. 吉原稔人。

\* 当時の地区ニュース掲載「地区分割を考える」より抜粋

・L. 吉原 稔人 (地区分割審議委員会委員)

「ライオンズの組織においてもっとも大切なものはそれぞれのクラブそれ自体である。地区組織のためにあるのではなくクラブ運営の充実のために地区が存在するのである」

「簡素で豊かな地区運営が望ましい。簡素な運営にもっとも必要なものは、昔のライオンズのように“手弁当”精神の復活である。年々増加傾向の旅費・交通費等もこの精神があればかなりの削減が可能な筈である」

・L. 北村 泰彦 (地区リーダーシップ育成リサーチ委員長)

「単に (地区が) 大きいから分けるのではなく、この機会を捉えてライオンズの心を取り戻したい」

「ここ10年来、急成長のひずみは楽しさを忘れて形式に走り、公式訪問の粗雑化、運営費率の増加、

他動的ACTへの転嫁等が見られ、さらに憂うべきはこれらの事象を怪しまない一部の風潮である」

「手弁当をいとわない心意気、きどりや仰々しさを捨てて、自由で楽しく気品のある、知性に満ちたライオンズを、クラブの中に蘇生させたいものである。(その2は、第2号に掲載します)

L. 杉浦明氏には、去る8月11日永眠されました(享年86才)。

氏は、1979年~80年度の地区ガバナー・333-C地区準備委員会委員長等、数々の要職を歴任されました。

その偉業を偲び、ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 前年度 地区ニュース第4号 訂正のお願い

地区ニュース第4号に誤りがありましたので訂正をお願い致します。

(1) P. 27 1R-2Z 行徳ベイライオンズクラブ タイトルと執筆者の訂正
・タイトル 誤 「YCE生サマーキャンプ協力と近隣小学校対抗駅伝大会」 正 「家族でフットサル」
・執筆者 誤 情報委員長 L. 鵜沢 高志 正 幹事 L. 石崎 英幸
(2) P. 29 2R-2Z 流山シニアライオンズクラブ 執筆者の訂正
・執筆者 誤 PR情報委員長 L. 小林 康郎 正 流山シニアライオンズクラブ 会長 L. 福島 啓介
(3) P. 32 4AR-1Z 船橋グリーンライオンズクラブ タイトルの訂正
・タイトル 誤 「印西地区少年野球大会の助成」 正 「献血活動と緑の保全活動」
(4) 裏表紙 発行年月日
誤 2009年12月20日 正 2010年6月20日

以上4箇所 お詫びして訂正いたします。

前 地区PR・情報委員長 L. 山澤 啓伸  
前 地区ニュース編集委員 L. 石澤 円裕

## 編集後記

地区ニュースは例年通り年4回の発行を予定しております。表紙にはガバナーの意見を取り入れ333-C地区の特徴ある行事・風景などの写真を使う予定であります。

第2号からは、全クラブの活動を取りあげてのせていきます。

皆さんのクラブのこれぞ!!と思う活動を是非333-C地区の皆さんにPRして下さい。そして他クラブの参考になれば…と思います。

第1号の編集会議も、リジョンのPR・情報委員の方々が活発に意見を出して下さり、和気あいあいの中すすめていきました。

皆さんからのご意見もお待ちしております。

(地区PR・情報委員長 L. 深山 孝子)

# 第92回全国高校野球選手権千葉大会



表彰式でメダルを授与される  
成田高校ナイン



優勝した成田高校  
監督の胴上げ

## 決勝戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東海大望洋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成 田	0	0	0	0	0	1	0	0	× 1	

【投手】東海大望洋：長友 成田：中川



準優勝校 東海大望洋高校の  
グランドパレード



## 第92回 全国高校野球 選手権大会

東海大望洋高校の  
応援席

### 1回戦

8月7日

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
智弁和歌山（和歌山）	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
成 田（千葉）	0	0	0	0	2	0	0	0	× 2	

### 2回戦

8月13日

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
成 田（千葉）	0	1	5	1	0	3	0	0	0	10
八戸工大一（青森）	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2

### 3回戦

8月17日

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
成 田（千葉）	0	0	0	0	0	5	0	1	6	
北大津高校（滋賀）	1	0	2	0	0	0	0	2	0	5

### 準々決勝 8月18日

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
成 田（千葉）	3	0	1	0	0	0	1	1	0	6
関 東 一（東東京）	0	0	0	0	1	0	0	2	0	3

### 準決勝 8月20日

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東海大相模（神奈川）	2	0	1	0	4	3	0	0	1	11
成 田（千葉）	0	0	5	1	0	0	0	1	0	7

✿ 夏の甲子園ベスト4 ✿

# Lions Clubs International District 333-C

## SUMMER CAMP 2010 IN HASUNUMA

2010年7月31日(土)～8月3日(火)

主催：地区YCE委員会「YCE来日生サマーキャンプ」



「蓮沿海岸で朝の地引網風景」  
2010.8.1 (日)

「協力して下さった  
ライオンズクラブの皆さんと」  
2010.8.2 (月)



- 発行日 2010年9月20日
- 発行人 地区ガバナー 竹下 徳永
- 編集人 地区PR・情報委員長 深山 孝子
- 発行 ライオンズクラブ国際協会 333-C地区  
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-2  
千葉県中小企業会館2階  
(tel 043-243-2528 fax 043-247-4756)
- 印刷所 株式会社みつわ  
〒261-0002 千葉市美浜区新港213-5